

2013年3月期 決算説明会

2013年5月10日
株式会社電通国際情報サービス

AGENDA

第1部 2013年3月期決算概況、および 2014年3月期業績予想について

取締役 専務執行役員
上原 伸夫

第2部 2014年3月期 経営方針について

代表取締役社長
釜井 節生

I. 2013年3月期決算概況、 および2014年3月期業績予想

取締役 専務執行役員
上原 伸夫

- 3 -

(1) 2013年3月期 連結業績サマリ

(単位:百万円)

	2013年 3月期	前期との比較			2012/5/11発表予想との比較		
		前期実績	増減額	増減率	予想値	増減額	増減率
売上高	72,764	63,869	+8,895	+13.9%	67,700	+5,064	+7.5%
売上総利益	22,492	19,883	+2,609	+13.1%	—	—	—
売上総利益率	30.9%	31.1%	▲0.2p	—	—	—	—
販管費及び一般管理費	18,300	17,533	+767	+4.4%	—	—	—
営業利益	4,192	2,349	+1,843	+78.5%	3,380	+812	+24.0%
営業利益率	5.8%	3.7%	+2.1p	—	5.0%	+0.8p	—
経常利益	4,311	2,496	+1,815	+72.7%	3,450	+861	+25.0%
当期純利益	2,622	1,516	+1,106	+73.0%	2,100	+522	+24.9%

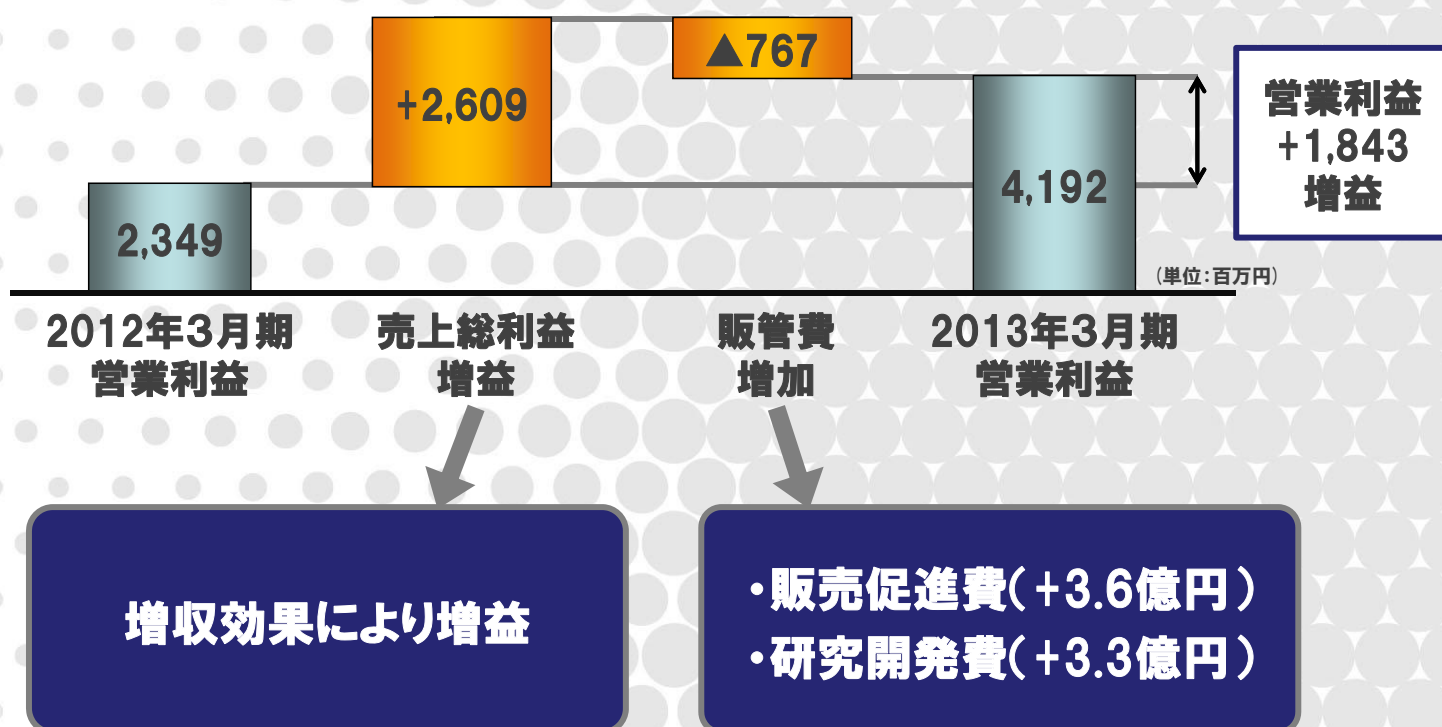
【前期比】 売上高+13.9%、営業利益+78.5%

【予想比】 売上高+7.5%、営業利益+24.0%

【配当】 期末配当10円、年間合計20円の配当を予定

- 4 -

(2) 連結営業利益の増減要因(前期比)



- 5 -

(3) 事業セグメント別 連結売上高

(単位:百万円)

	2013年 3月期	前期との比較			2012/5/11発表との比較		
		前期実績	増減額	増減率	予想値	増減額	増減率
金融ソリューション	20,357	17,722	+2,635	+14.9%	19,035	+1,322	+6.9%
エンタープライズソリューション・ビジネス系	13,117	14,063	▲946	▲6.7%	14,597	▲1,480	▲10.1%
エンタープライズソリューション・エンジニアリング系	20,392	19,572	+820	+4.2%	19,852	+540	+2.7%
コミュニケーションIT	18,897	12,511	+6,386	+51.0%	14,214	+4,683	+32.9%
合計	72,764	63,869	+8,895	+13.9%	67,700	+5,064	+7.5%

金融
ビジネス系
エンジニアリング系
コミュニケーションIT

メガバンク向けが国内外で拡大、加えてiSiDフェアネスの新規連結効果等
「POSITIVE」、「STRAVIS」拡大も、会計/基幹システム分野伸び悩み
コンサル、「iQUAVIS」、「Teamcenter」が自動車業界向け等に拡大
電通向け基幹システム構築拡大、電通協業分野の拡大

- 6 -

(4) サービス品目別 連結売上高

(単位:百万円)

	2013年 3月期	前期との比較			2012/5/11発表との比較		
		前期実績	増減額	増減率	予想値	増減額	増減率
コンサルティングサービス	3,054	2,711	+343	+12.7%	2,580	+474	+18.4%
受託システム開発	24,864	18,858	+6,006	+31.8%	22,189	+2,675	+12.1%
ソフトウェア製品	8,986	7,965	+1,021	+12.8%	9,136	▲150	▲1.6%
ソフトウェア商品	22,330	22,002	+328	+1.5%	22,382	▲52	▲0.2%
アウトソーシング・ 運用保守サービス	6,529	5,570	+959	+17.2%	5,862	+667	+11.4%
情報機器販売・その他	6,998	6,760	+238	+3.5%	5,549	+1,449	+26.1%
合計	72,764	63,869	+8,895	+13.9%	67,700	+5,064	+7.5%

- 7 -

(5) 連結キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	2012年4月～ 2013年3月	2011年4月～ 2012年3月	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	4,761	2,406	+2,355
投資活動による キャッシュ・フロー	▲2,883	▲1,502	▲1,381
財務活動による キャッシュ・フロー	▲1,674	▲1,764	+90
現金及び現金同等物に 係る換算差額	282	5	+277
現金及び現金同等物の 増減額(▲は減少)	485	▲855	+1,340
現金及び現金同等物の 期首残高	10,562	11,417	▲855
連結の範囲の変更に伴う 現金及び現金同等物の 増減額	410	—	+410
現金及び現金同等物の 期末残高	11,459	10,562	+897

<今期のトピック>

■営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益(4,199百万円)
減価償却費(2,981百万円)
仕入債務の増加(1,028百万円)
売上債権の増加(▲3,948百万円)

■投資活動によるキャッシュ・フロー

無形固定資産の取得による支出(▲1,992百万円)
投資有価証券の取得による支出(▲713百万円)

■財務活動によるキャッシュ・フロー

リース債務の返済による支出(▲1,013百万円)
配当金の支払(▲651百万円)

- 8 -

(6) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2013年 3月31日	2012年 3月31日	増減	主な増減要因(対前連結会計年度末)
流動資産	38,145	33,716	+4,429	受取手形及び売掛金の増加(+4,031)
固定資産	20,653	18,579	+2,074	投資有価証券の増加(+2,113)
資産合計	58,798	52,295	+6,503	
流動負債	17,214	15,001	+2,213	支払手形及び買掛金の増加(+1,168) 未払費用の増加(+481)
固定負債	3,679	3,012	+667	繰延税金負債の増加(+1,118) リース債務の減少(▲381)
負債合計	20,894	18,013	+2,881	
純資産合計	37,903	34,281	+3,621	当期純利益の計上(+2,622) その他の包括利益累計額の増加(+1,373)
負債純資産合計	58,798	52,295	+6,503	

(7) 受注・受注残

(単位:百万円)

事業セグメント別	受注高		受注残高	
	2013年3月期	前期比(増減率)	2013年3月期	前期比(増減率)
金融ソリューション	16,192	+10.7%	3,485	+21.3%
エンタープライズソリューション・ビジネス系	6,606	▲18.2%	1,449	▲23.3%
エンタープライズソリューション・エンジニアリング系	3,729	+7.9%	283	▲23.3%
コミュニケーションIT	12,029	+112.9%	1,991	+245.1%
合計	38,558	+21.2%	7,209	+26.2%

サービス品目別	受注高		受注残高	
	2013年3月期	前期比(増減率)	2013年3月期	前期比(増減率)
受託システム開発	26,402	+31.3%	5,002	+44.4%
ソフトウェア製品アドオン開発	4,874	+19.8%	1,407	+19.5%
ソフトウェア商品アドオン開発	7,280	▲4.6%	799	▲25.3%
合計	38,558	+21.2%	7,209	+26.2%

受注・受注残は、受託システム開発、ソフトウェア製品アドオン開発(ソフトウェア製品売上の一部)、ソフトウェア商品アドオン開発(ソフトウェア商品売上の一部)のみが対象となっております。コンサルティングサービス、ソフトウェア製品のライセンスおよび保守、ソフトウェア商品のライセンスおよび保守、アウトソーシング・運用保守サービス、情報機器等は含んでおりません。

(8) 2014年3月期 連結業績予想

(百万円)

(百万円)

	2014年 3月期 上期予想	前期との比較			2014年 3月期 通期予想	前期との比較		
		前期実績	増減額	増減率		前期実績	増減額	増減率
売上高	34,900	33,867	+1,033	+3.1%	75,500	72,764	+2,736	+3.8%
営業利益	920	1,477	▲557	▲37.7%	4,460	4,192	+268	+6.4%
営業利益率	2.6%	4.4%	▲1.8p	—	5.9%	5.8%	+0.1p	—
経常利益	1,040	1,609	▲569	▲35.4%	4,700	4,311	+389	+9.0%
当期純利益	630	946	▲316	▲33.4%	2,870	2,622	+248	+9.5%

【通期】 金融ソリューション、エンタープライズソリューションの拡大により増収を見込む利益面も、円安による原価増や人件費増を吸収し、増益を目論む

【配当】 年間20円(予定)

開示セグメントの変更について

「エンタープライズソリューション」配下の2つの事業部を、
2013年4月より、顧客視点の観点から組織統合

(旧)セグメント		(新)セグメント
金融ソリューション	→	金融ソリューション
エンタープライズソリューション・ビジネス系	→	エンタープライズソリューション
エンタープライズソリューション・エンジニアリング系	→	
コミュニケーションIT	→	コミュニケーションIT

(9) 事業セグメント別 連結売上高予想

(百万円)

	2014年 3月期 上期予想	前期との比較		
		前期実績	増減額	増減率
金融ソリューション	9,919	9,561	+358	+3.7%
エンタープライズソリューション	16,469	16,121	+348	+2.2%
ビジネス系	6,647	6,537	+110	+1.7%
エンジニアリング系	9,822	9,583	+239	+2.5%
コミュニケーションIT	8,511	8,184	+327	+4.0%
合計	34,900	33,867	+1,033	+3.1%

(百万円)

	2014年 3月期 通期予想	前期との比較		
		前期実績	増減額	増減率
金融ソリューション	21,879	20,357	+1,522	+7.5%
エンタープライズソリューション	36,521	33,509	+3,012	+9.0%
ビジネス系	14,938	13,117	+1,821	+13.9%
エンジニアリング系	21,582	20,392	+1,190	+5.8%
コミュニケーションIT	17,098	18,897	▲1,799	▲9.5%
合計	75,500	72,764	+2,736	+3.8%

金融 メガバンク/ネット系金融機関向けSI、地域金融機関向け「BANK・R」拡大
 ビジネス系 製造業向けを中心に人事管理、連結会計、グローバル会計分野拡大
 エンジニアリング系 自動車業界を中心に構想設計ソリューション、PLMを活用したSIが拡大
 コミュニケーションIT 電通との協業は拡大を狙うも、基幹系システムの構築は下期ピークアウト

(10) サービス品目別 連結売上高予想

(百万円)

	2014年 3月期 上期予想	前期との比較		
		前期実績	増減額	増減率
コンサルティング	1,337	1,278	+59	+4.6%
受託システム開発	11,299	11,152	+147	+1.3%
ソフトウェア製品	5,588	4,011	+1,577	+39.3%
ソフトウェア商品	11,170	11,167	+3	+0.0%
アウトソーシング・ 運用保守	3,030	3,090	▲60	▲1.9%
情報機器販売・ その他	2,474	3,166	▲692	▲21.9%
合計	34,900	33,867	+1,033	+3.1%

(百万円)

	2014年 3月期 通期予想	前期との比較		
		前期実績	増減額	増減率
コンサルティング	3,294	3,054	+240	+7.9%
受託システム開発	23,730	24,864	▲1,134	▲4.6%
ソフトウェア製品	12,875	8,986	+3,889	+43.3%
ソフトウェア商品	23,884	22,330	+1,554	+7.0%
アウトソーシング・ 運用保守	6,355	6,529	▲174	▲2.7%
情報機器販売・ その他	5,358	6,998	▲1,640	▲23.4%
合計	75,500	72,764	+2,736	+3.8%

II. 2014年3月期 経営方針について

代表取締役社長
釜井 節生

- 15 -

中期経営計画の骨子

「iSiD Open Innovation 2013～価値協創～」

6つの基本方針

①競争優位分野への集中

各事業セグメント、「選択と集中」「顧客
インサイト」「グローバル」「クラウド」を共通方針と
して競争優位分野に集中する

金融

エンタープライズソリューション・ビジネス系

エンタープライズソリューション・エンジニアリング系

コミュニケーションIT

②電通との協業加速

③先端技術活用による新規ビジネスの開発

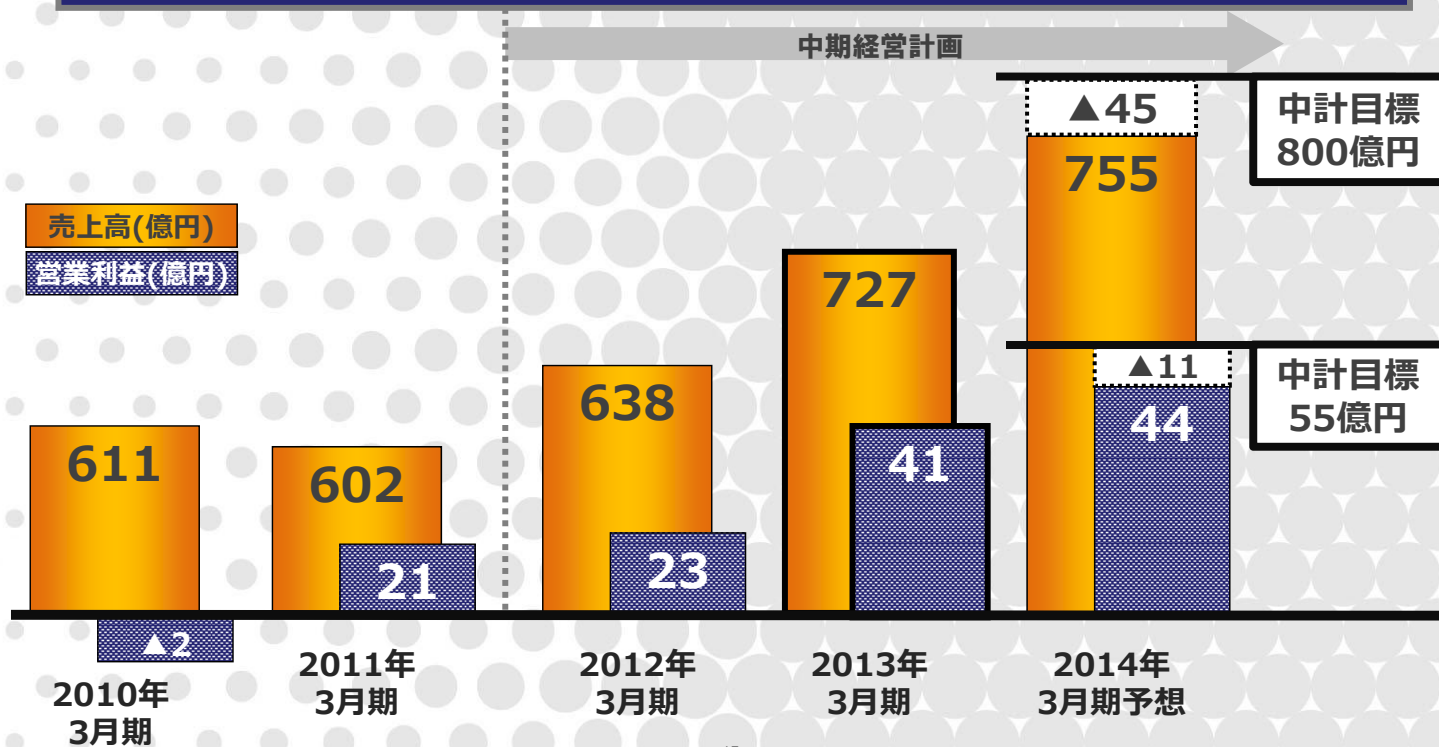
④人材力強化

⑤安定収益基盤の拡充

⑥コスト構造改革

- 16 -

外部環境は厳しさを増したものの、業績は回復・拡大



- 17 -

2014年3月期の見通し

環境認識

- 世界経済の不透明感は継続
- 国内経済は回復感高まる
→ 成長戦略への投資拡大期待

お客様が重点的にIT投資する領域

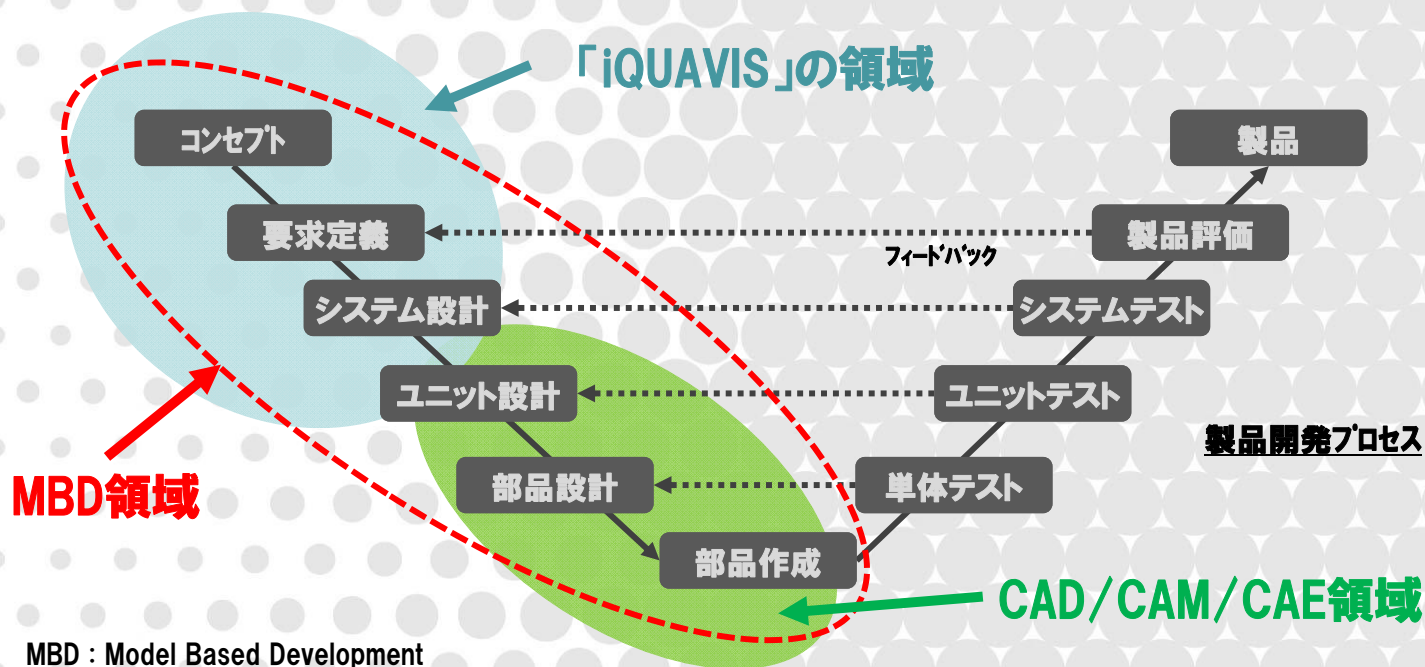
- 競争力向上
- グローバル展開の加速
- マーケティングの高度化

注力領域

- 18 -

ものづくり革新～MBDの本格展開を支援

- 「iQUAVIS」をコアにMBDを推進するプラットフォームを開発・提供



- 19 -

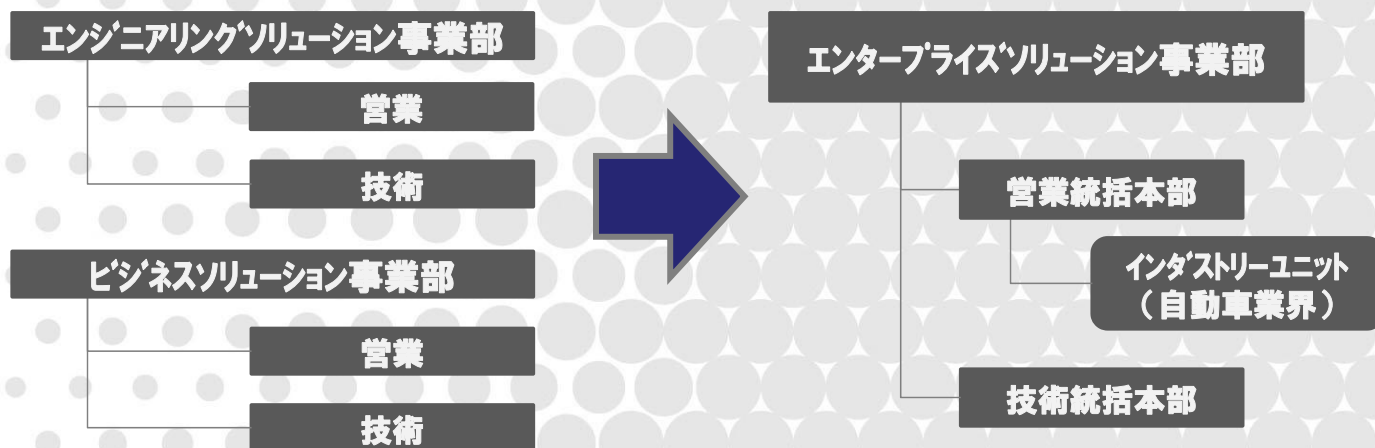
ビジュアライゼーションビジネスの推進

- キヤノン社 MR(複合現実感)システム「MREAL」
 - 周囲の映像と融合したCGでデザインや操作性評価が可能
 - 産業界、学术界で導入事例増加
- ドイツRTT社 VR(仮想現実)検証システム「RTT DeltaGen」
 - 実機と同等の評価・検証をバーチャルで実現

- 20 -

お客様視点の体制構築

- エンジニアリング系とビジネス系の組織統合
 - 製品開発ソリューションと会計・人事ソリューションのクロスセル推進
 - 特に自動車業界をターゲットに定め戦略的にアプローチ



- 21 -

金融業の「競争力向上」ソリューションの提供

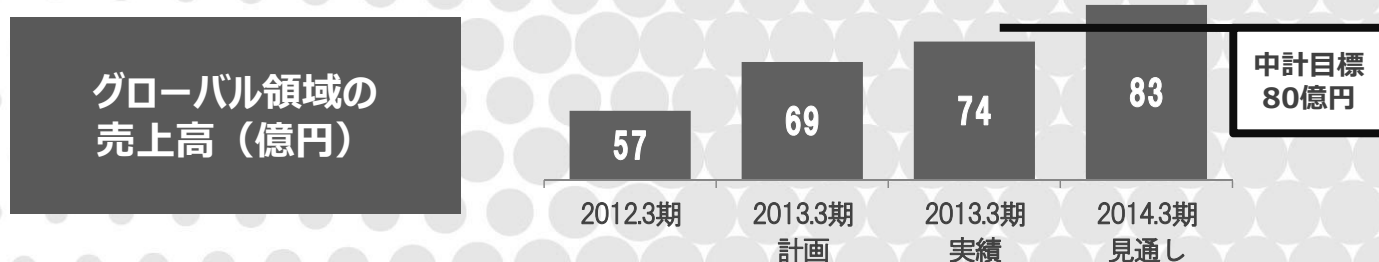


- 海外拠点基幹システム
- トランザクションバンキングシステム
- 市場系システム
- 決済系ソリューション
 - 「流動性管理システム」
- 地域金融機関向けソリューション
 - 次世代版「BANK・R 4s」
 - バリューチェーンファイナンス(VCF) 財務経営力診断サービス
- インターネットバンキングシステム

- 22 -

海外拠点網の拡充 ～海外7ヶ国、12拠点、200名体制へ～

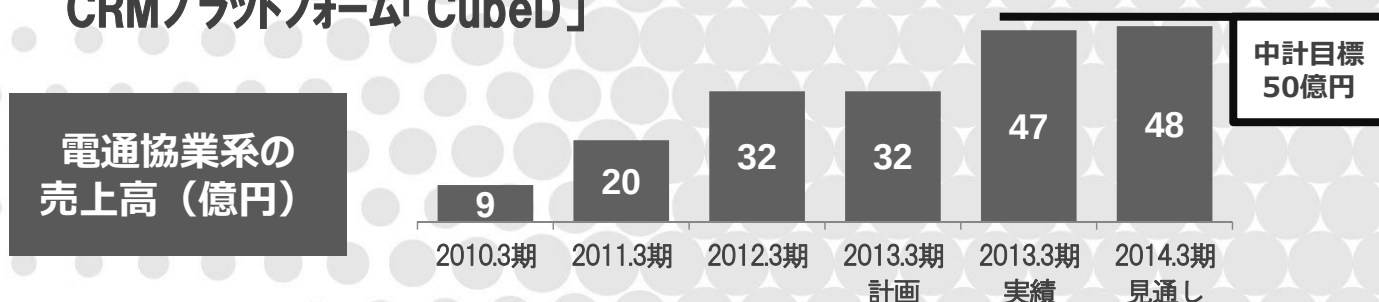
- 深圳、台北、バンコク、ジャカルタ拠点新設
- サンフランシスコ研究開発拠点開設
- ニューヨーク、ロンドン、上海、シンガポール体制強化



- 23 -

電通との協業

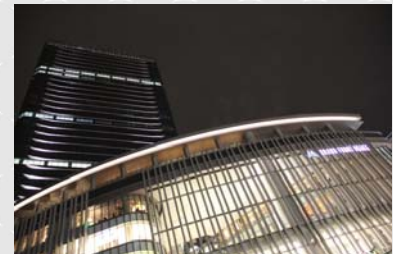
- マーケティング（電通）× IT（iSiD）
＝マーケティング・コミュニケーションを一気通貫で支援
- プラットフォーム時代への挑戦
SFDC社Force.com
マーケティング・プラットフォーム「iPLAss」
CRMプラットフォーム「CubeD」



- 24 -

ソーシャルシティ・プラットフォーム「+fooop!」の推進

- 街と人を結ぶ、世界初のプラットフォーム
- オープンイノベーション研究所初の大型事業化案件として、グランフロント大阪「コンバスサービス」に適用
- 国内外の街作り／商業施設へと展開を加速



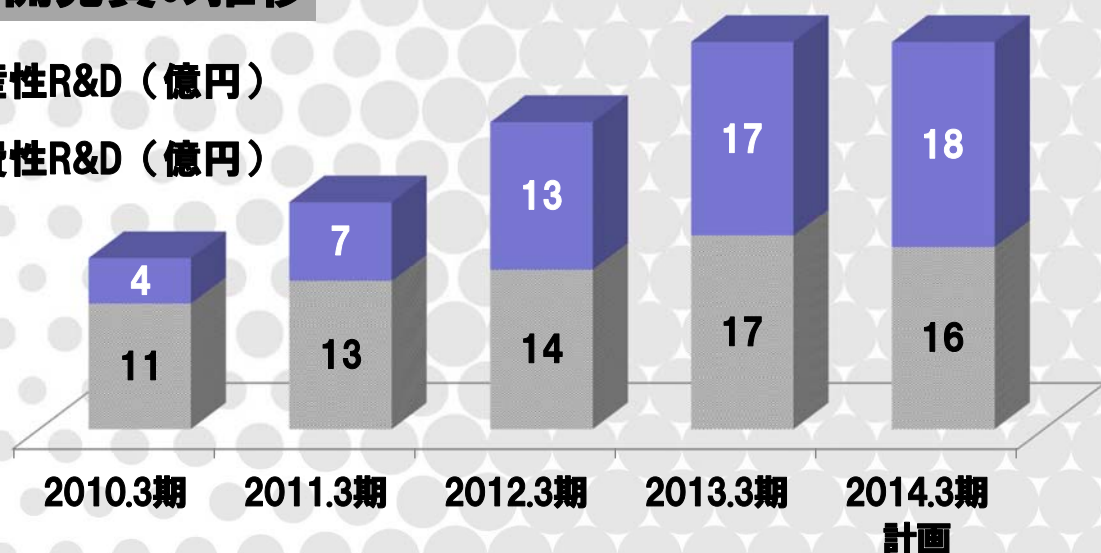
- 25 -

ISiDのさらなる差別化に向けて

積極的な研究開発活動を継続

研究開発費の推移

- 資産性R&D（億円）
- 経費性R&D（億円）



- 26 -

プレスリリース＜2012年11月～2013年5月＞

金融ソリューション

2012/12/3	ISID、「金融イノベーションビジネスカンファレンスFIBC2013」登壇者の公募を開始
2013/1/18	ISID、「Round Table 金融エグゼクティブフォーラム」を開催
2013/2/1	「金融イノベーションビジネスカンファレンスFIBC2013」登壇企業12社が決定
2013/2/14	ISIDとTKC、中小企業の経営診断サービス提供で業務提携
2013/3/19	ISID、「金融イノベーションビジネスカンファレンスFIBC2013」の受賞サービスを発表
2013/4/17	ISID、決済管理ソリューション「流動性管理システム」の新日銀ネット第2段階対応に向けた開発に着手
2013/5/7	ISID、地域金融機関の融資・営業プロセス改革をトータルで支援する「BANK・R 4s」の提供を開始

エンタープライズソリューション・ビジネス系

2013/2/7	ISID、企業のグローバル&グループ経営を支援する子会社「ISIDビジネスコンサルティング」を設立
2013/2/21	ISID、楽天カードのIFRS対応に向けた新会計システムを構築
2013/4/16	トヨタ自動車北海道がISIDの統合人事パッケージ「POSITIVE」を採用

エンタープライズソリューション・エンジニアリング系

2013/3/6	ISID、キヤノンのMR（Mixed Reality）システム「MREAL」を販売開始
----------	---

コミュニケーションIT

2013/5/7	電通とISID、新しいCRMプラットフォーム「CubeD（キューブディー）」を開発
----------	---

オープンイノベーション研究所、他

2012/12/10	ISIDとクウジツ、東京都市大学と共同でミラーサイネージと笑顔認識技術を用いたチャリティイベントを開催
2012/12/18	ISID、ANAのアイデア・マネジメント基盤にSNS「Spigit」を提供
2013/1/11	ISID、インドネシアに拠点設立、タイの事業再開
2013/1/16	ISID、「街とツナガルモビリティ」のコンセプトを発表
2013/1/22	東京国立博物館、ISID、クウジツ、ARと高精度測位技術を用いた博物館ガイド「トーハクナビ」最新版を公開
2013/1/29	ISID、サンフランシスコに研究開発拠点を設立
2013/2/14	ISID、スマートフォン向けWi-Fi利用放送とエリアワンセグ放送を組み合わせた放送実験に成功
2013/2/20	ISID、世界最大級のモバイルカンファレンス「Mobile World Congress 2013」に出展
2013/3/28	ISID、スマートフォン・タブレット向けエリア限定放送実験に成功
2013/3/28	ISID、採用内定者に海外ITベンチャーとの交流機会を提供する研修プログラムを開始
2013/4/22	ISID、ミラーサイネージを活用した新しいチャリティの形を提案する「スマイル募金プロジェクト」を開始
2013/4/23	4月26日まちびらきのグランフロント大阪で、ISID提供による世界初のソーシャルシティ・プラットフォームが稼働
2013/4/25	ISID、「JASA-クラウドセキュリティ推進協議会」の設立に参加